

①

平成30年度  
2月補正予算(案)のポイント

平成31年2月1日



静岡市



# 平成30年度2月補正予算(案)のポイント

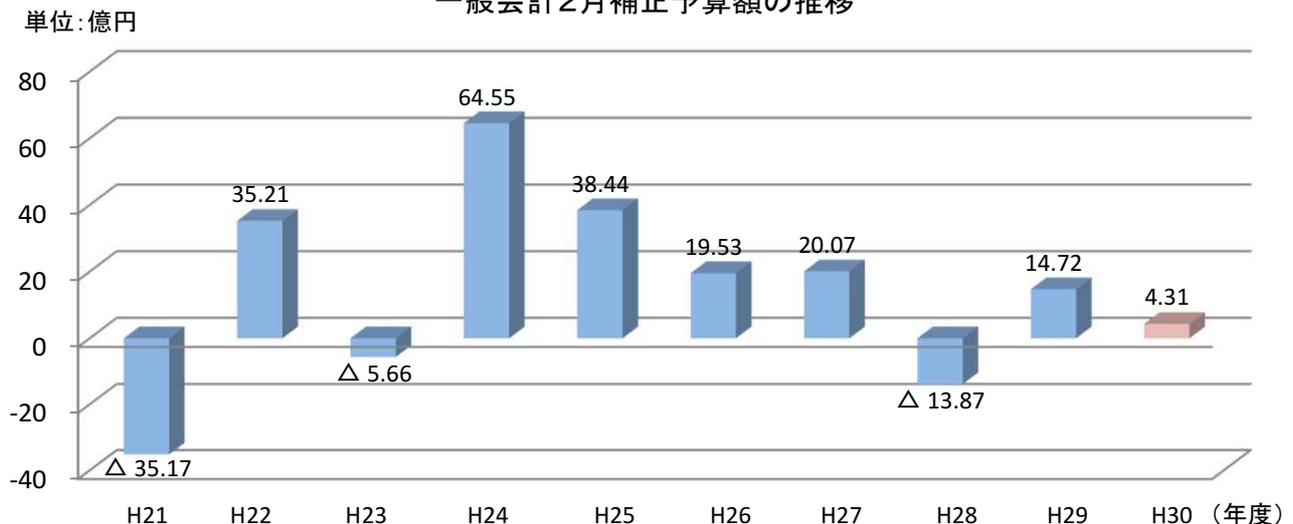
## 1 予算(案)の規模

- ★ 補正予算の規模は、一般会計が約4億3千万円の増額、特別会計が約7億6千万円の増額、企業会計が約1億円の減額で、総額は約10億9千万円の増額。
- ★ 今回の補正予算は、国の補正予算を活用した事業の経費として、総額約10億5千万円(下水道事業会計含む)を計上。主な内訳として、一般会計では道路整備事業で3億5千万円、小中学校校舎トイレの改修事業として約2億5千万円、下水道事業会計では下水道管の耐震化事業等として3億3千万円計上。
- ★ このほか、一般会計では、平成31年度以降の財政需要に対応するために財政調整基金積立金を6億円増額するほか、病院事業会計繰出金(補助金)を約5億9千万円増額、人件費を約18億1千万円減額。
- ★ 特別会計では、主に介護保険事業会計で決算見込みにより給付費を約17億8千万円増額するほか、国民健康保険事業会計で決算見込みにより予備費などを約5億3千万円減額。
- ★ 企業会計では、病院事業会計において医薬品等の材料費の増などにより約1億4千万円増額するほか、水道事業会計、下水道事業会計において決算見込みにより約2億4千万円減額。

(単位:千円)

区分	平成30年度 2月補正予算額	平成29年度 2月補正予算額	増減額
一般会計	430,840	1,471,920	△ 1,041,080
特別会計	755,072	△ 433,770	1,188,842
企業会計	△ 97,147	△ 1,834,289	1,737,142
合計	1,088,765	△ 796,139	1,884,904

一般会計2月補正予算額の推移



## 2 予算(案)の財源

- ★ 特定財源としては、国の補正予算を活用した事業の実施に伴い国庫支出金や県支出金、市債を増額する一方で、公共認証の減等により国庫支出金及び市債を減額。また、地震・津波対策促進交付金の交付確定により県支出金を増額するほか、基金の取崩しの回避による繰入金などを減額。
- ★ 一般財源としては、平成29年度の決算剰余金(繰越金)を増額。

### 3 主要事業のポイント

#### (A) 国の補正予算の活用

1,053,904 千円

(内訳) 723,904 千円(一般会計分)

330,000 千円(下水道事業会計分)

#### ① 安心・安全

769,229 千円

(内訳) 439,229 千円(一般会計分)

330,000 千円(下水道事業会計分)

★ 市民生活の安心・安全を確保するため、国の補正予算を活用し、国道整備事業や林道整備事業、感染症予防事業、文化財保護管理事業、下水道管耐震化事業などを実施。

(一般会計分)

(単位:千円)

事業内容	主な概要	金額
1 国直轄道路事業負担金 (財源:市債)	国が施工する国道整備事業の事業費増を見通した負担金の増額 ・事業箇所:(国)1号、(国)52号 防護柵工、電線共同溝設置工	350,000
2 林道整備事業 (財源:県補助金 1/2、1/100、市債)	林道整備事業の増額 ・事業箇所:林道椋ノ木峠線(葵区落合、日向) 法面对策及び舗装工事	36,960
3 感染症予防事業 (財源:国補助金 1/2)	風しん無料抗体検査の実施に伴う増額 [対象者] 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日 生まれの男性	30,956
4 各種予防接種事業	風しんワクチンの接種費助成 [対象者] 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日 生まれの男性で、抗体検査の結果、 十分な免疫がない者	7,399
5 文化財保護管理事業費助成	平成30年9月30日台風24号の災害復旧に対する助成 ・重要文化財久能山東照宮神庫の屋根補修 ・史跡久能山の倒木処理	6,794
6 津波避難施設整備事業 (財源:国補助金 2/3、 県補助金 1/18 市債)	高台や津波避難ビルが近隣にない津波避難困難区域における津波避難施設(津波避難タワー)の整備に係る設計経費 ・整備箇所 1か所(駿河区西島) 収容人数 540人(床面積 270㎡)	6,000
7 地籍調査事業 (財源:県補助金 3/4)	土地境界を明確化するための地籍調査事業の増額 ・事業箇所 静岡海岸周辺地区(0.05km <sup>2</sup> ):権利調査	1,120

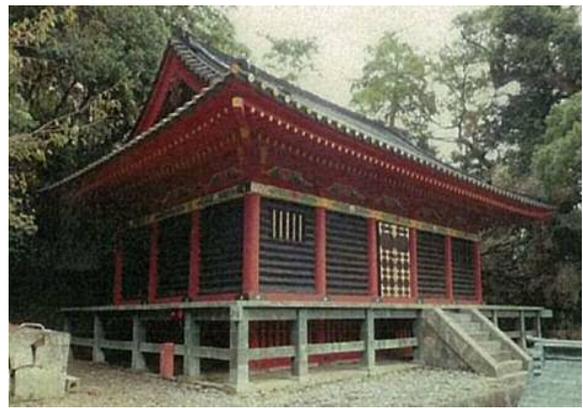
(下水道事業会計分)

(単位:千円)

事業内容	主な概要	金額
1 下水道整備事業 (財源:国補助金 1/2、企業債)	下水道管の耐震化及び下水道施設の浸水対策工事 ・下水道管路施設耐震化工事(高松、城北処理区) ・雨水幹線吐口築造工事(駿河区広野) ・能島雨水ポンプ場実施設計	330,000



林道樗ノ木峠線(葵区落合)



久能山東照宮神庫



久能山東照宮神庫の屋根の被災状況



津波避難タワーの整備イメージ



管渠の耐震補強の様子

② 教育・子育て

274,675 千円

★ 安心・快適な教育・子育て環境を実現・提供するため、国の補正予算を活用し、校舎トイレを改修するほか、乳幼児の事故防止対策に係る経費を助成。

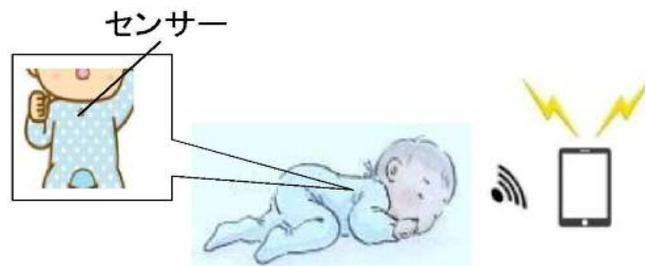
(単位:千円)

事業名	主な概要	金額
1 小中学校校舎トイレリフレッシュ事業 (財源:国補助金 1/3、市債)	老朽化が著しく、衛生的な環境の保持が困難なトイレを清潔で快適なトイレに改修 [実施内容] トイレの洋式化や床のドライ化等の改修 [実施校] 小学校5校(中田小学校ほか4校) 中学校2校(蒲原中学校ほか1校)	251,600
2 私立こども園・保育所等事故防止等推進事業費助成 (財源:国補助金 2/3)	乳幼児の睡眠中の事故防止のために活用できる備品等を購入する私立こども園等への助成 [交付先] 私立こども園等 43園 [助成額] 1施設あたり375千円 [備品] 午睡中の体動や体の向きを自動検知し、睡眠時のチェック表に自動で記録するためのICT機器	16,125
3 小学校校舎等補修事業 (財源:国補助金 1/3、市債)	小学校の乗用エレベーターの既存不適格を解消 [実施校] 葵小学校	6,950

※ 1の事業は、今回の補正予算に係る全体事業費のうち、国の補正予算を活用した事業費のみを記載しています。



トイレリフレッシュのイメージ



睡眠中の事故防止のための備品

③ 地域経済活性化

10,000 千円

★ 清水港港湾施設等の整備促進により物流機能の高度化及び市民が憩える港づくりを進めるための経費を負担。

(単位:千円)

事業名		主な概要	金額
1	清水港港湾整備事業負担金 (財源:市債)	清水港港湾整備に係る港湾所在市負担金の増額 ・日の出岸壁改良事業 既存岸壁の老朽化対策と併せて、寄港数が増加傾向にある大型クルーズ客船等への対応も考慮した改良を実施 事業費 200,000千円 市負担分(5%) 10,000千円	10,000

※ 今回の補正予算に係る全体事業費のうち、国の補正予算を活用した事業費のみを記載しています。



清水港日の出岸壁の様子

(B) その他

0 千円

(債務負担行為 74,000千円)

★ 新清水庁舎及び海洋文化施設の整備・運営をPFI事業で行うため、アドバイザー業務を実施するほか、高校生年代まで子ども医療費助成を拡大するためのシステム改修を実施。

(単位:千円)

事業名		主な概要	金額
1	<債務負担行為> 新清水庁舎PFI等 アドバイザー業務経費	新清水庁舎の設計・建設・運営をPFI事業において一体で行うため、専門業者より、実施方針等の検討、事業者の募集・選定、契約等に係る業務支援を受けるもの  (債務負担行為 平成31年度(2019年度) ～平成32年度(2020年度) 30,000千円)	—
2	<債務負担行為> 海洋文化施設PFI アドバイザー業務経費	海洋文化施設の設計・建設・運営をPFI事業において一体で行うため、専門業者より、実施方針等の検討、事業者の募集・選定、契約等に係る業務支援を受けるもの  (債務負担行為 平成31年度(2019年度) 35,000千円)	—
3	<債務負担行為> 子ども医療費助成システム 改修業務経費	子ども医療費助成の高校生年代への拡大のためのシステム改修  (債務負担行為 平成31年度(2019年度) 9,000千円)	—



新清水庁舎のイメージ



海洋文化施設のイメージ